



【法人施設版】

火災保険を最大限活用する 完全ガイド 入門編

工場・倉庫・オフィスの修繕費を大幅削減し

株式会社レバレル

リフォーム1番エコエコホーム



目次



1. 火災保険とは？基礎知識
2. 対象となる被害・ならない被害
3. 補償の仕組み（免責金額・補償率）
4. 法人施設での活用メリット
5. 申請の流れ（8ステップ）
 - ↳ 必要書類と準備
 - ↳ エコエコホームのサポート内容
6. よくあるトラブル3
7. 私たちについて

1.火災保険とは何でしょう (建物・設備を守る総合保険)

火災保険の適用範囲



- ✓ 火災・落雷・爆発
- ✓ 風災（台風・竜巻・強風）
- ✓ 雹災・雪災
- ✓ 水災（洪水・浸水・土砂崩れ）
- ✓ 水濡れ（給排水設備の事故）
- ✓ 盗難・破損・汚損

→ 自然災害や突発的な事故による
損害を幅広くカバー

必ず、日頃からご契約の保険内容を確認しておきましょう。書類の控えを持っておきましょう。

2. 対象となる被害・ならない被害



× 対象とならない被害

- 経年劣化による損傷
- メンテナンス不足による故障
- 地震・津波による被害
- (地震保険が必要)
- 修繕費が免責金額未満
- (多くは20万円未満)
- 被害発生から3年以上経過
- 故意・重過失による損傷
- 法令違反による被害



【注意】

経年劣化との区別が重要
定期点検記録があると有利



✓ 対象となる被害

- 台風で屋根が破損
- 豪雨で倉庫が浸水
- 配管が凍結破裂して水漏れ
- 雹で外壁・カーポートが損傷
- 落雷で電気設備が故障
- 雪の重みで屋根が変形
- 強風で看板が倒れた
- 給水管の事故で天井が水濡れ



【重要】

突発的・偶発的な事故が対象
被害と災害の因果関係が明確

3. 補償の仕組み（免責金額・補償率）

【免責金額】 修繕費がこの金額以上で申請可能

- 多くの契約: 20万円
 - 修繕費30万円の場合 → 申請可能
 - 修繕費15万円の場合 → 申請不可

【補償率】 実際の修繕費の何%が支払われるか

- 実損払い: 修繕費の100%（上限まで）
- 免責控除: 修繕費 - 免責金額
 - 例: 修繕費100万円 - 免責20万円 = 80万円支払い
- 部分補償: 経年劣化との按分
 - 例: 修繕費100万円のうち70%認定 = 70万円支払い

→ **保険会社の審査により最終金額が決定**

4. 法人施設こそ活用すべき3つの理由

(高額修繕費・建物資産価値・操業停止リスク)

リスク管理の為に、もしもの時の保険の確認を。

1 コスト削減

- 修繕費の大部分を保険でカバー
- 予算確保が難しい大規模修繕も可能
- 複数拠点を一括で修繕できる

2 事業継続

- 早期復旧で事業への影響を最小化
- 二次被害（雨漏り拡大等）を防止
- 顧客・取引先への信頼維持

3 経営安定

- 突発的な修繕費の予算化不要
- 保険料は経費計上可能
- 資金繰りの改善



5. 申請の流れ - STEP 1

【すぐにやること】

- 被害箇所の写真撮影（スマホでOK）
- 被害発生日時のメモ
- 気象データの確認（気象庁サイト）
雨量・風速・台風名等

【エコエコホームにご連絡を】

☎ 050-8888-5556（24時間受付）

最短当日訪問・緊急対応可能

複数拠点同時出動可能ですが、台風水害などの状況によっては、当日不可能な場合もあります。



【注意点】

- 応急処置は必要最小限に
- 被害を拡大させない対応を
- 証拠はできるだけ多く残す

もちろん、人命救助・ご自身の身を守ることが優先です。

定期チェックの画像などがあれば、翌日撮影でも証拠になります。

5. 申請の流れ - STEP 2

【保険会社への連絡を】



【伝えること】

- 被害発生日時:〇月〇日の台風15号で
- 被害箇所 例:工場の屋根が破損
- 保険金請求の意思:保険金を請求したい」



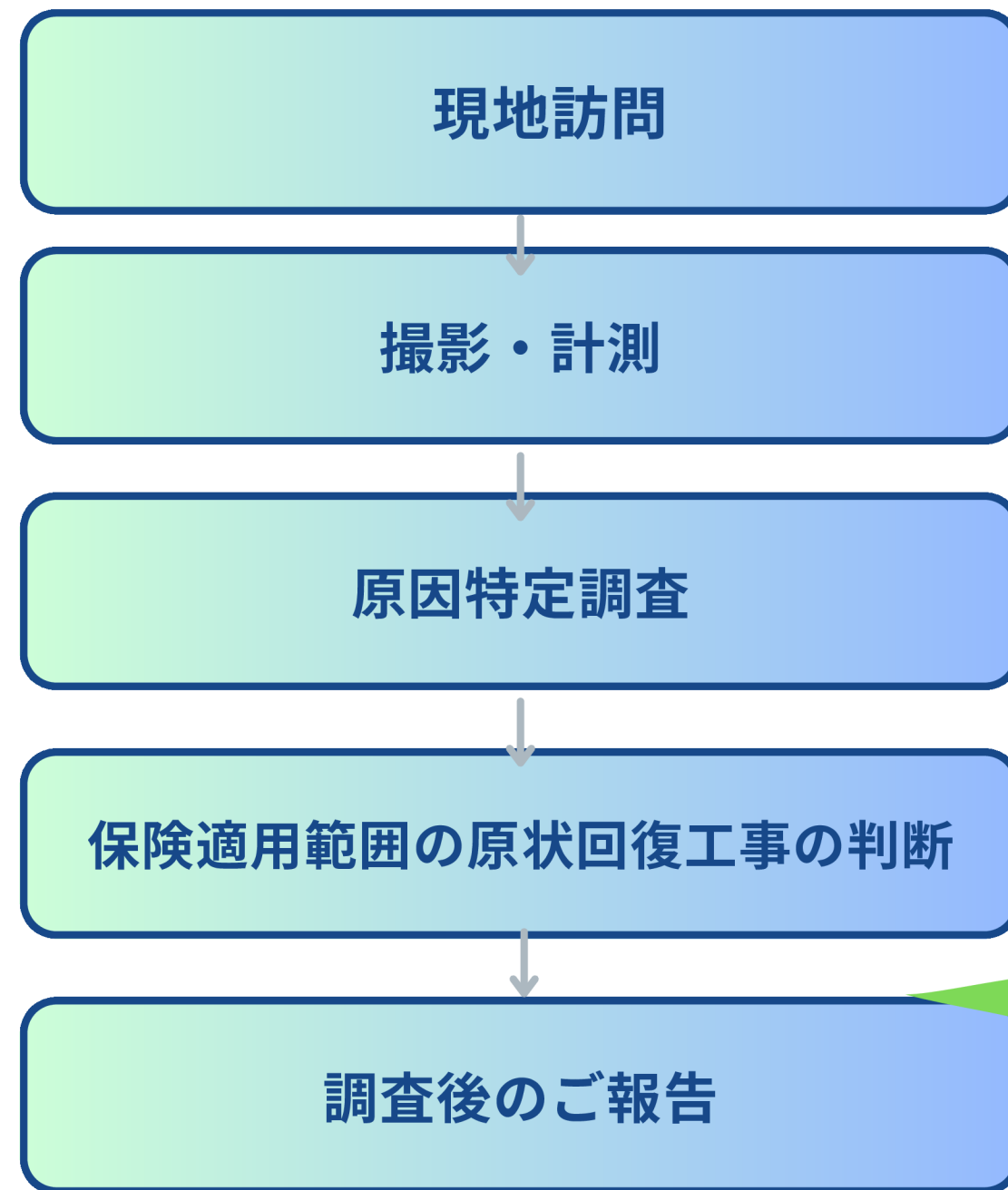
【保険会社の対応】

1. 事故受付番号の発行
2. 請求書類の送付
3. 必要書類の説明



5. 申請の流れ - STEP 3

【現地調査・エコエコホーム】



【エコエコホームの無料調査】

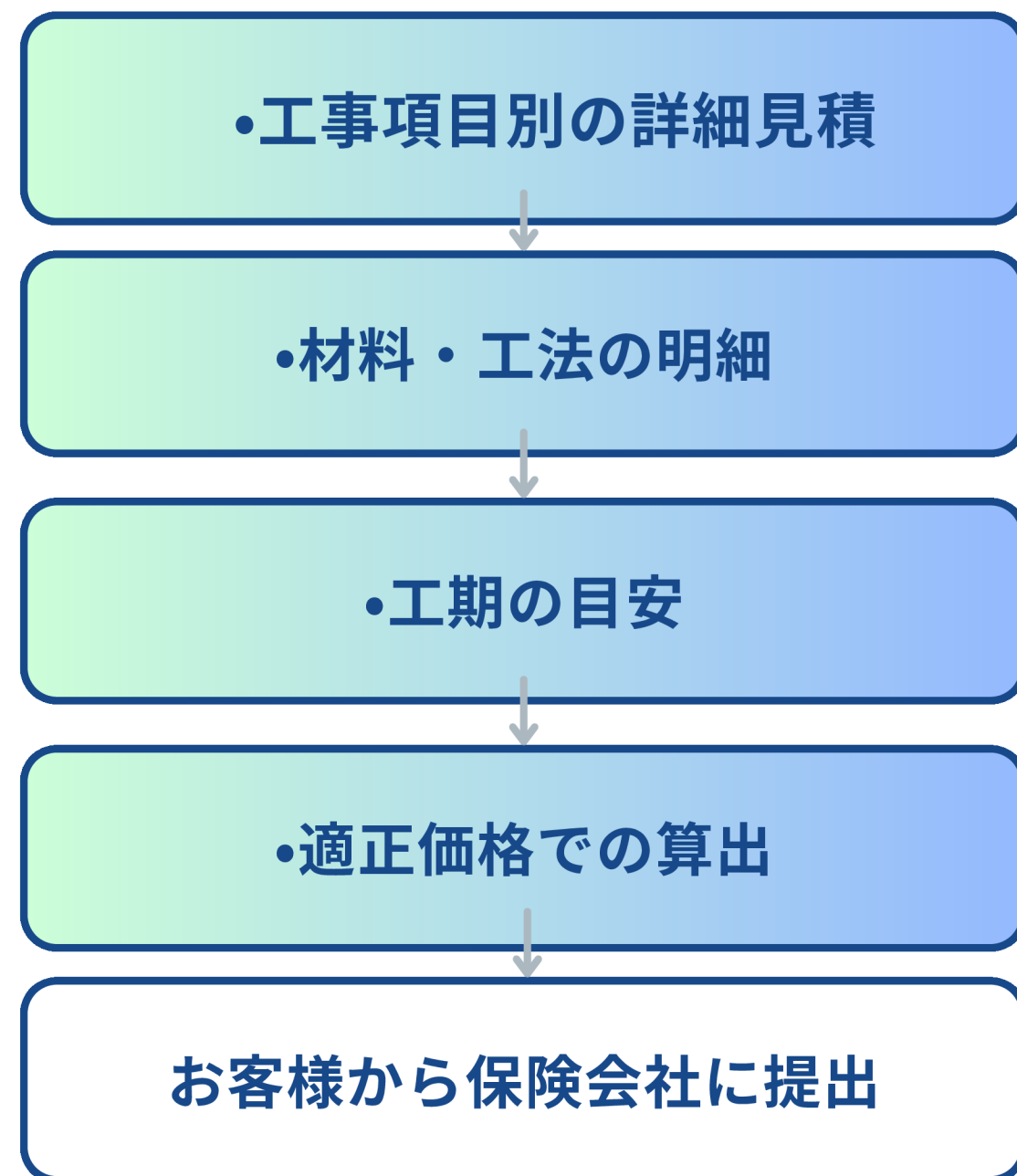
- 被害箇所の詳細撮影（50枚以上）
- 寸法計測・ケースにより図面作成
- 被害原因の特定
- 保険適用可能性の判断

※大型施設の屋根・外壁などドローンにて撮影する必要がある事例等は、特殊撮影実費がかかる場合があります

- 1.被害状況レポート（写真付き）
- 2.保険適用の可能性
- 3.概算見積
- 4.今後の流れ

5. 申請の流れ - STEP 4

【見積書作成・エコエコホーム】



【重要ポイント】

- ⚠ 過大請求は保険否認リスク
- ✓ 市場価格に基づいた適正見積
- ✓ 保険会社が認めやすい原状回復工事内容
- ✓ お見積り無料

※保険会社への申請代行は、法的違反行為となります。
申請のサポートのみ行います。多数実績がございます。
ご安心ください。

5. 申請の流れ - STEP 5

【申請サポート・エコエコホーム】



【必要書類】

- ① 保険金請求書
- ② 事故状況説明書
- ③ 修繕見積書
- ④ 被害状況の写真

【エコエコホームのサポート】

- ✓ すべての書類の作成サポート・整理
- ✓ 記入方法のご指導



【保険会社に書類提出】

- 【お客様がやること】
- ✓ 書類への署名・捺印



※保険金請求はお客様本人名義のものです。

※保険会社からの審査・振込後からの工事となりますので、工事の前受け金など請求することはありません。

※近年、保険金額確定前に、工事を始めたり、認められない範囲の工事をし、却下になる問題が多発しています。

悪質なりフォーム会社には注意をしましょう。

5. 申請の流れ - STEP 6

【保険会社の審査/審査期間 1～3週間】



【審査の流れ】

- ① パターンA: 書類審査のみ
→ 追加対応なし
- ② パターンB: 鑑定人の現地調査
→ エコエコホームが立ち会い
→ 被害状況を専門知識で説明
→ 証拠データを提示



【審査結果】

承認 / 一部承認 / 否認

【エコエコホームのサポート】
【追加書類の請求があった場合】

✓ 当社が迅速に対応・作成
記入方法のご指導



5. 申請の流れ - STEP 7

【お客様の指定口座に保険金の入金あり】

【保険金入金後の選択肢】

POINT

① 当社で工事を実施

② 他社と相見積を取る

③ 一部DIY・一部発注

④ 保険金だけ受け取り

⚠ 注意:修繕しないと次回申請で不利に

【保険金が見積より少ない場合】

- 工事内容を調整
- 差額を自己負担
- 保険会社と再交渉

よくあるトラブル3選と対策



経年劣化で否認

- 対策：気象データで事故日を証明



写真不足で減額

対策：修理前に全体・アップ・周辺の3セット



修理を急いで証拠消滅

対策：被害発見→保険会社連絡→申請→修理の順序を守る

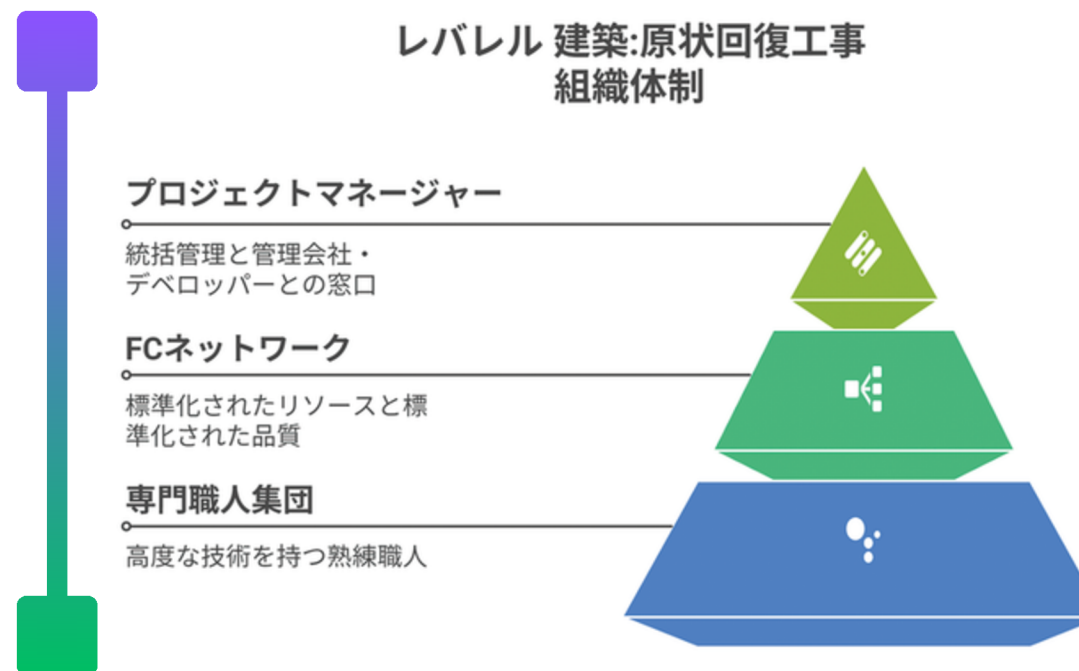
POINT

わたしたちについて 体制・実績紹介



代表取締役：高野 真慈

株式会社レバレル



主なプロジェクト 事例

- ビジネスホテル/雨漏り原状回復工事
- 飲食チェーン店/浸水原状回復工事
- 倉庫/台風外壁・屋根原状回復工事
- マンション管理会社/集合住宅雨漏り原状回復工事
- 福祉施設/土砂災害原状回復工事 他 個人宅の原状回復工事





お問い合わせ

Contact



株式会社レバレル

📍 本社〒232-0017
神奈川県横浜市南区宿町2-40大和ビル104
エコエコホーム事業部 24時間・問合せ

☎ Tel: 050-8888-5556

🌐 www.reform1ecoecohome.com

SNS : @ecoecohome1reform



建築許可番号/神奈川県建築業許可番号(般-7)第93773号